

第2回プロが教える安全登山講座 第5回机上と実技の報告です。

テーマ；遭難のリスク③「寒さ・暑さ」 講師；上村博道（山指協）

1、机上講座；2017年2月23日（木）18：00～19：30、カモシカスポーツ山の店横浜店にて

参加者；一般33名、山指協；渋谷（司会）、富田、上村、藤川、安村

内容；富田会長の主催者挨拶、清藤神奈川労山事務局挨拶から始め、jRo 中嶋氏の2016年の遭難事故報告の後、安村から安全登山講座の趣旨と講師の紹介をして、上村講師の講座を始めた。

講座はトムラウシの気象遭難の話から始め、寒さからの低体温症、暑さからの熱中症のリスクを説明し、「地上の天気と山の天気は違う」「気温と風がポイント」等、高層天気図の見方などを含め、難しい山の気象について分かり易い解説がなされた。



2、実技；2017年2月25日（土）、箱根・矢倉岳にて

講師；上村博道、アシスタント；安村淳

参加者；12名

内容；矢倉沢の公園で今日の地上天気図・高層天気図の話から始め、矢倉岳頂上まで紫外線の計測、風力・気温の測定など、紫外線測定器や風力気温測定器などの計測機器を使い、具体的なデータを示しながら当日の山の気象の話を進め、参加者にはとても興味深い実技だったと思う。

